

## 平成30年 厚木基地に関する主なできごと

月 日	内 容
4月26日	<p>空母ロナルド・レーガン艦載機の着陸訓練を実施する旨の通告が、防衛省南関東防衛局から次のとおりありました。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>硫黄島（東京都小笠原村）における着陸訓練 <ol style="list-style-type: none"> <li>訓練期間：5月3日（木曜日）から5月13日（日曜日）まで</li> <li>訓練時間：午前11時から翌日午前3時まで</li> <li>訓練機種：空母ロナルド・レーガン艦載固定翼機全機種（FA-18E、FA-18F、EA-18G、E-2D、C-2A）</li> </ol> </li> <li>なお、硫黄島における天候等の事情により、所要の訓練を実施できない場合には、次の一部又は全部の飛行場において訓練を実施します。 <ol style="list-style-type: none"> <li>厚木飛行場 <ol style="list-style-type: none"> <li>訓練期間：5月9日（水曜日）から5月13日（日曜日）まで</li> <li>訓練時間：午前10時から午後10時まで</li> </ol> </li> <li>三沢飛行場及び岩国飛行場 <ol style="list-style-type: none"> <li>訓練期間：5月10日（木曜日）から5月13日（日曜日）まで</li> <li>訓練時間：午前10時から午後10時まで</li> </ol> </li> </ol> <p>※上記の日時は、天候や航空機の整備等の事情から変更される可能性があります。</p> </li> <li>防衛省としては、できる限り硫黄島で訓練を実施するよう申し入れます。</li> </ol>
4月27日	<p>空母ロナルド・レーガン艦載機の着陸訓練について、神奈川県知事及び厚木基地周辺9市（海老名市、大和市、綾瀬市、相模原市、藤沢市、茅ヶ崎市、座間市、横浜市、町田市）長の連名で防衛大臣宛、次のとおり要請活動を行いました。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>要請内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月26日、防衛省から、空母ロナルド・レーガン艦載機の着陸訓練について、通告があった。</li> <li>・厚木基地においては、昨年9月、空母艦載機による着陸訓練が実施され、深刻な騒音被害が発生した。その際、我々は、二度と着陸訓練を厚木基地で行うことのないよう、強く要請したところ。</li> <li>・長年にわたり基地周辺住民が待ち望んできた空母艦載機移駐がようやく実現した直後に、万が一にも着陸訓練が実施され、昨年のような騒音被害がもたらされることは、基地負担軽減に向けた地元の期待を裏切るものであり、到底容認することはできない。</li> <li>・貴職におかれては、訓練環境の整備、米側との調整等に万全を期し、天候等の事情に関わらず全ての空母艦載機着陸訓練を硫黄島で実施し、決して着陸訓練を厚木基地で行わないことを強く求める。</li> </ul> </li> <li>要請先及び要請結果 <p>県基地対策部長及び厚木基地周辺市の基地対策所管課長等が、防衛大臣宛の要請書を南関東防衛局に持参。</p> <p><b>【南関東防衛局回答】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の着陸訓練は、昨年12月に空母が入港して、約5カ月が経過し、空母着艦に必要な技量及び資格取得の必要が生じたため、実施することになったと理解している。</li> <li>・昨日、南関東防衛局から在日米海軍司令部に対し、改めて硫黄島で全ての訓練を実施するよう要請した。また、昨年9月の着陸訓練が厚木基地で行われたことで、多数の苦情を受けた事実を伝えたい。今回の着陸訓練は、第5空母航空団の航空機部隊の岩国移駐後初めてのFCLPとなることから、日米同盟の安定に不可欠な地元の理解を確保するため、天候等の事情により硫黄島で実施できない場合でも厚木基地での訓練は差し控えるよう求めた。</li> <li>・本日の要請についても、米側にしっかりと伝えていきたい。</li> </ul> </li> </ol>
5月11日	<p>空母ロナルド・レーガンが横須賀基地を出港しました。</p> <p>神奈川県政策局基地対策部基地対策課より空母ロナルド・レーガンが5月11日（金曜日）午前11時58分に横須賀基地を出港したとの連絡が入りました。</p>
5月17日	<p>空母ロナルド・レーガンが横須賀基地に入港しました。</p> <p>神奈川県政策局基地対策部基地対策課より空母ロナルド・レーガンが5月17日（木曜日）午前11時45分に横須賀基地に入港したとの連絡が入りました。</p>
5月29日	<p>空母ロナルド・レーガンが横須賀基地を出港しました。</p> <p>神奈川県政策局基地対策部基地対策課より空母ロナルド・レーガンが5月29日（火曜日）午前9時56分に横須賀基地を出港したとの連絡が入りました。</p>
7月24日	<p>空母ロナルド・レーガンが横須賀基地に入港しました。</p> <p>神奈川県政策局基地対策部基地対策課より空母ロナルド・レーガンが7月24日（火曜日）午前11時35分に横須賀基地に入港したとの連絡が入りました。</p>
7月27日	<p>空母ロナルド・レーガンが横須賀基地を出港しました。</p> <p>神奈川県政策局基地対策部基地対策課より空母ロナルド・レーガンが7月27日（金曜日）午前10時57分に横須賀基地を出港したとの連絡が入りました。</p>

7月30日	空母ロナルド・レーガンが横須賀基地に入港しました。 神奈川県政策局基地対策部基地対策課より空母ロナルド・レーガンが7月30日（月曜日）午後0時01分に横須賀基地に入港したとの連絡が入りました。
8月7日	空母ロナルド・レーガンが横須賀基地を出港しました。 神奈川県政策局基地対策部基地対策課より空母ロナルド・レーガンが8月7日（火曜日）午前8時55分に横須賀基地を出港したとの連絡が入りました。
8月7日	神奈川県基地関係県市連絡協議会（県、海老名市、横浜市、相模原市、横須賀市、藤沢市、逗子市、大和市、座間市、綾瀬市で構成）構成県市より県副知事及び海老名市、横浜市、相模原市、横須賀市、藤沢市、逗子市、大和市、座間市、綾瀬市の副市長等が国に対し、基地問題に関する要望書を持参し、要請活動を行いました。  1 要請内容 (1) 米軍基地の整理・縮小・早期返還の推進について (2) 厚木基地における航空機騒音の解消について (3) 米国原子力艦の事故による原子力災害対策の強化充実について (4) 日米地位協定の見直し及び運用の適切な改善について (5) 住宅防音工事等、騒音対策の充実について (6) 国による財政的措置及び各種支援策の充実について  2 要請先 外務省、防衛省、内閣官房、内閣府、総務省、財務省、厚生労働省、環境省、原子力規制庁
8月10日	空母ロナルド・レーガンが横須賀基地に入港しました。 神奈川県政策局基地対策部基地対策課より空母ロナルド・レーガンが8月10日（金曜日）午後0時49分に横須賀基地に入港したとの連絡が入りました。
8月14日	空母ロナルド・レーガンが横須賀基地を出港しました。 神奈川県政策局基地対策部基地対策課より空母ロナルド・レーガンが8月14日（火曜日）午後4時58分に横須賀基地を出港したとの連絡が入りました。
10月25日	厚木基地騒音対策協議会（神奈川県、海老名市、横浜市、相模原市、藤沢市、茅ヶ崎市、大和市、座間市、綾瀬市、東京都町田市で構成）で厚木基地における米空母艦載機の航空機騒音の解消等に関する要請を行いました。  1 要請内容 厚木基地における米空母艦載機の夜間連続離着陸訓練による航空機騒音の解消等について (1) 空母艦載機着陸訓練を硫黄島で全面实施すること (2) 恒常的訓練施設を確保すること (3) 厚木基地の運用、騒音状況等についての情報提供を行うこと  2 要請先 内閣総理大臣、財務大臣、外務大臣、防衛大臣、駐日米国大使、在日米軍司令官、第7艦隊司令官、在日米海軍司令官、厚木航空施設司令官、第5空母航空団司令官
12月5日	空母ロナルド・レーガンが横須賀基地に入港しました。 神奈川県政策局基地対策部基地対策課より空母ロナルド・レーガンが12月5日（水曜日）午後1時11分に横須賀基地に入港したとの連絡が入りました。